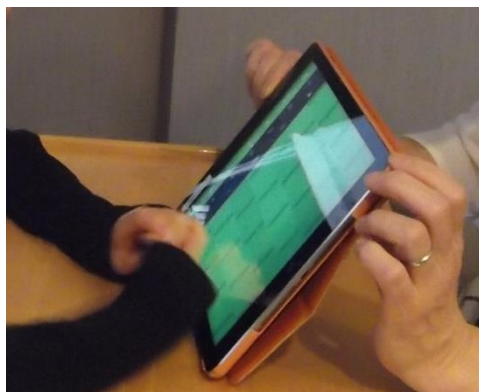


つばさ在宅訪問の ipad を使った授業の様子

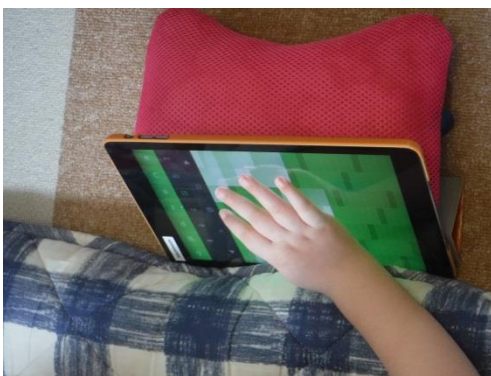
● 小学部 6 年 K 君

- アプリ サウンドプリズム
- 活用方法 児童は座位保持椅子に座る。
ipad は天板の上の手元になる位置に斜めに置く。
- 児童の様子 タブレットの光に興味を持ったのか、最初からよく見ていた。触れるとすぐに音と光が変化することに気が付いたのか、何度も手で画面に触れていた。また、画面の光や色が変わると、首を斜めにして変化を感じている様子が見られた。



● 小学部 1 年 O 君

- アプリ サウンドプリズム
- 活用方法 児童は側臥位で、ipad は児童が少し手を伸ばせば触れられる位置に斜めに置く。緊張が強く両腕を引き込んでいることが多い。身体の取り組みで肩周りを弛める活動を行っている。弛んできたところで、手を少し伸ばせば画面が触れられる位置に ipad を置くと、自分から手を伸ばして画面を触れることができる。掌全体を付けたり、指を動かして音が変わるのを確認する様子が見られる。
- 児童の様子



- アプリ I love Fireworks
- 活用方法 児童は側臥位で、ipad は児童が少し手を伸ばせば触れられる位置に斜めに置く。手をパッと放す動きで花火が上がる映像を音が出る。サウンドプリズムほど手の動きが音や映像に反映されないが、根気強く手を放したり画面に置いたりする様子が見られる。
- 児童の様子

